

令和2年度 第5回 県立広島病院治験審査委員会
【会議の記録の概要】

開催日時: 令和2年9月25日(金) 17:00 ~17:45
開催場所: 県立広島病院 新東棟 2階 総合研修室
出席した委員: 神野 和彦、篠崎 勝則、小林 昌幸、宮本 真樹、小川 和子、迫井 敏美、井上 千鶴、久米 裕一朗、小谷 浩司、三宅 勝志、長重 喜久夫、胡田 正彦 (記録 岡村 礼江)

受託番号	2020-3
課題名	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験
依頼者	MSD株式会社
審議事項	(1) 治験の実施の適否
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	28-12
課題名	株式会社ヘリオスの依頼による脳梗塞患者を対象としたHLCM051の第Ⅱ/Ⅲ相試験
依頼者	株式会社ヘリオス
審議事項	(1) 治験に関する変更: 被験者募集用ポスターの作成 (2) 安全性情報の報告: 依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	29-3
課題名	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象としたFilgotinibの第Ⅲ相試験
依頼者	ギリアド・サイエンシズ株式会社
審議事項	(1)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	29-4
課題名	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験
依頼者	ギリアド・サイエンシズ株式会社
審議事項	(1)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	29-5
課題名	ONO-4538 第Ⅱ／Ⅲ相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験
依頼者	小野薬品工業株式会社
審議事項	(1)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	30-1
課題名	A Phase 3, Multi-centre, Randomised, Double-blind, Active-controlled, Parallel-group Trial Investigating the Efficacy and Safety of FE 999315 Following 8 Weeks of Treatment for Mild to Moderate Active Ulcerative Colitis in Japanese Subjects 軽症～中等症の活動期潰瘍性大腸炎患者にFE 999315を8週間投与した際における有効性及び安全性を評価する第III相、多施設共同、無作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験
依頼者	フェリング・ファーマ株式会社
審議事項	(1)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。
報告事項	(1)終了の報告

受託番号	30-2
課題名	第一三共株式会社の依頼によるDS-8201aの第II相試験
依頼者	第一三共株式会社
審議事項	(1)治験に関する変更:治験実施計画書の変更 (2)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	30-7
課題名	第一三共株式会社の依頼によるDS-5565の中枢性神経障害性疼痛患者を対象とした臨床第III相試験
依頼者	第一三共株式会社
審議事項	(1)重篤な有害事象に関する報告 (2)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	30-8
課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による1型糖尿病患者を対象としたLY900014の第Ⅲ相試験
依頼者	日本イーライリリー株式会社
審議事項	(1)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。

受託番号	2019-1
課題名	株式会社新日本科学PPDの依頼による特発性肺線維症を対象としたGLPG1690の第Ⅲ相試験
依頼者 (治験国内管理人)	株式会社新日本科学PPD
審議事項	(1)治験に関する変更:治験実施計画書の変更 (2)安全性情報の報告:依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用など)の報告
報告事項	(1)迅速審査結果報告(2020年8月12日実施分) 症例追加
結果	当該審議について、全員一致で承認とされた。